

2025年2月期 決算説明会



2025年4月18日
サインポスト株式会社(3996)

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行っていただきますようお願い申し上げます。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1. 2025年2月期 決算概況
2. 2026年2月期 業績見通し
3. 2025～2026年度 経営方針
(2025年3月～2027年2月)
4. トピックス

2025年2月期 決算概況

- コンサルティングサービスの受注が堅調で、コンサルタントの稼働率が通期で高水準に推移
- コンサルティング事業の増収と外注費の減少によって売上総利益が増加
- 第4四半期にソリューション開発と採用費の積み増しにより、販管費が増加
- 法人税等調整額(益)を62百万円計上

(単位：百万円)

	2025年2月期	前期比増減額	2024年2月期
売上高	3,023	+93 (+3.2%)	2,929
コンサルティング事業	2,913	+92 (+3.3%)	2,821
イノベーション事業	53	△25 (△32.1%)	78
DX・地方共創事業	56	+26 (+86.1%)	30
販管費	734	+33 (+4.7%)	701
営業利益	200	+98 (+96.6%)	101
経常利益	197	+102 (+108.5%)	94
当期純利益	257	+128 (+99.7%)	128

2026年2月期 業績見通し

□ 成長の加速度を高めるため、人的資本への投資と新ソリューションの開発に注力

- お客様のニーズに応える体制構築、特に即戦力採用を重点的に強化
- EC販売の業務効率を高めるソリューションの開発と拡販を推進
- 一般事業会社に対して、DX伴走支援コンサルティングを開始
- AIを活用したソリューションの創出とパイロット版のテスト実施

□ 法人税等調整額(益)を40百万円計上する見込み

(単位：百万円)

	2026年2月期計画	前期比増減額	2025年2月期実績
売上高	3,400	+ 377 (+12.5%)	3,023
コンサルティング事業	3,200	+ 286 (+9.8%)	2,913
イノベーション事業	100	+ 46 (+88.4%)	53
DX・地方共創事業	100	+ 43 (+76.8%)	56
販管費	850	+115 (+15.8%)	734
営業利益	220	+ 19 (+10.0%)	200
経常利益	212	+ 22 (+7.2%)	197
当期純利益	249	△ 8 (△3.0%)	257

1. 2025年2月期 決算概況
2. 2026年2月期 業績見通し
- 3. 2025～2026年度 経営方針**
(2025年3月～2027年2月)
4. トピックス

創業理念

孫の代まで豊かな社会を創る一翼を担う

企業理念

ご満足いただけるソリューションを提供、社会の一隅を照らす存在でありたい

- **社会に新たな価値を創出し続ける**
 - ・ 社会の課題、企業の経営・業務課題を解決する
 - ・ 人の変化、環境の変化にあわせた発展
 - ・ 未来をつくる人材を育成
- **お客さまと社会に感謝される仕事を**
 - ・ お客さまと社会から日本一「ありがとう」と言われる会社に
 - ・ 地域の発展に貢献し、豊かに暮らせる日本をつくる
 - ・ 日本の課題を解決し、世界の課題を解決する
- **社員が仕事を通じて成長するのを支援し社員とその家族を幸せに**
 - ・ 仕事をもっと楽しめ、もっと成長できる環境づくり
 - ・ 社員と社員のご家族が安心して未来を描ける会社に
 - ・ 収益を拡大し株主と社員に還元

使命

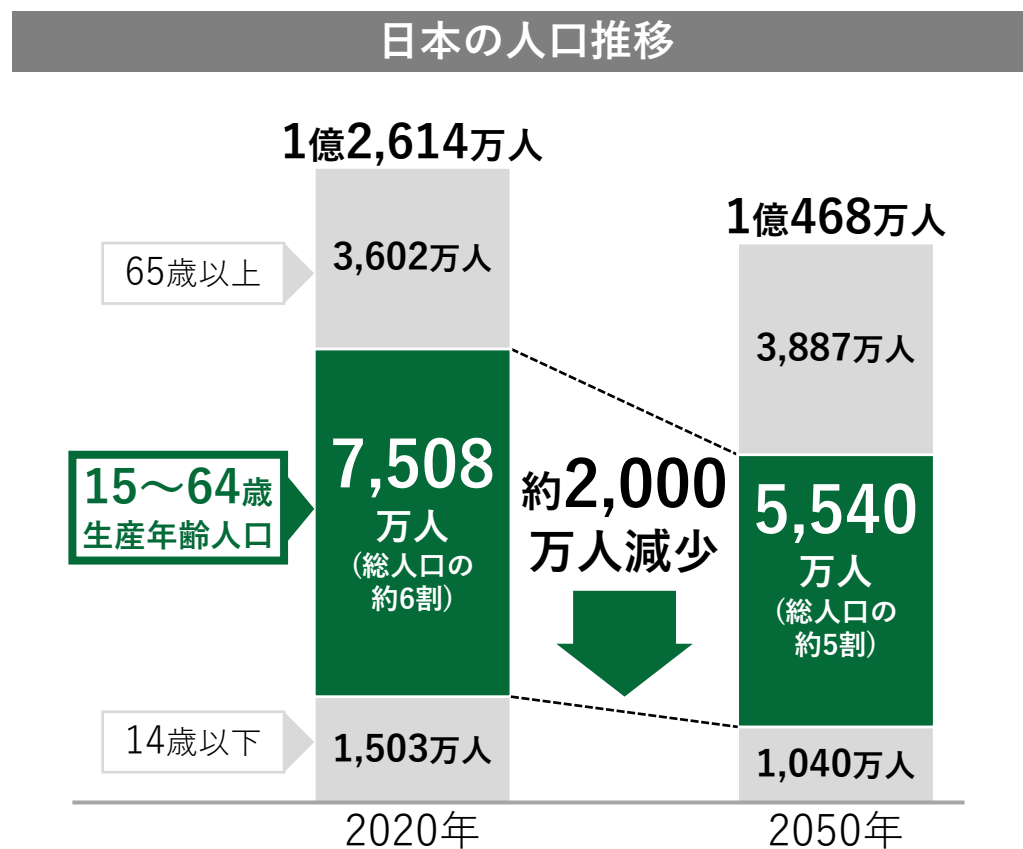
お客さまの一員として、時代のその先に

私たちは、お客さまの経営・業務課題の解決に、お客さまの一員として道しるべを示し、発想・技術・実現方法に限界を設けることなく、サービス・製品を想像し創造することで、世の中を変え、時代を切り拓きます。

そして、私たちの取り組みにより、お客さまをはじめ社会の人々の笑顔を増やし、社会の発展に貢献します。

環境認識：労働力の減少(1)

- 2025年までにミレニアル世代・Z世代が生産年齢人口の半分に、2050年までには100%に
- 2050年までに生産年齢人口が約3割減少
- 少子高齢化と人口減少が将来にわたり続く



(注) 国立社会保障・人口問題研究所「令和5年推計」の出生中位推計よりサインポスト作成

環境認識：労働力の減少(2)

- 生産年齢の減少速度はこれから加速し、減少幅は地方がより大きい
- 高齢化や働き方の多様化によって一人当たりの労働時間が減少し、労働力の需給ギャップ拡大に拍車をかける

2020年の15～64歳人口を100としたときの15～64歳人口の指数推移

地域	2020年	2025年	2035年	2050年
北海道	100.0	94.6	83.1	62.5 (2020年比：△37.5pt)
東北	100.0	92.8	79.9	57.5 (同：△42.5pt)
北関東	100.0	95.8	86.3	67.8 (同：△32.2pt)
南関東	100.0	100.5	96.4	86.0 (同：△14.0pt)
中部	100.0	96.7	87.6	70.4 (同：△29.6pt)
近畿	100.0	97.5	87.7	70.0 (同：△30.0pt)
中国	100.0	95.4	87.0	69.0 (同：△31.0pt)
四国	100.0	93.4	82.4	61.2 (同：△38.8pt)
九州・沖縄	100.0	95.7	88.4	72.3 (同：△29.8pt)

出所：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」

南関東(東京・神奈川・埼玉・千葉)以外の地域は、生産年齢人口が3割以上減少

2035年 産業別の労働力の需給ギャップ予測

産業	サービス	卸売 小売業	医療 福祉	建設	製造	運輸 郵便	情報通信	教育	公務	金融 保険 不動産	農林水産 鉱業	電気 ガス 水道
不足労働力	537万時間/日 115万人相当	354万時間/日 77万人相当	226万時間/日 49万人相当	203万時間/日 44万人相当	160万時間/日 35万人相当	108万時間/日 23万人相当	58万時間/日 13万人相当	43万時間/日 9.3万人相当	40万時間/日 8.6万人相当	36万時間/日 7.8万人相当	12万時間/日 2.6万人相当	2万時間/日 0.4万人相当

出所：パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計2035」(2024年10月)

全産業で労働力の需給ギャップが拡大

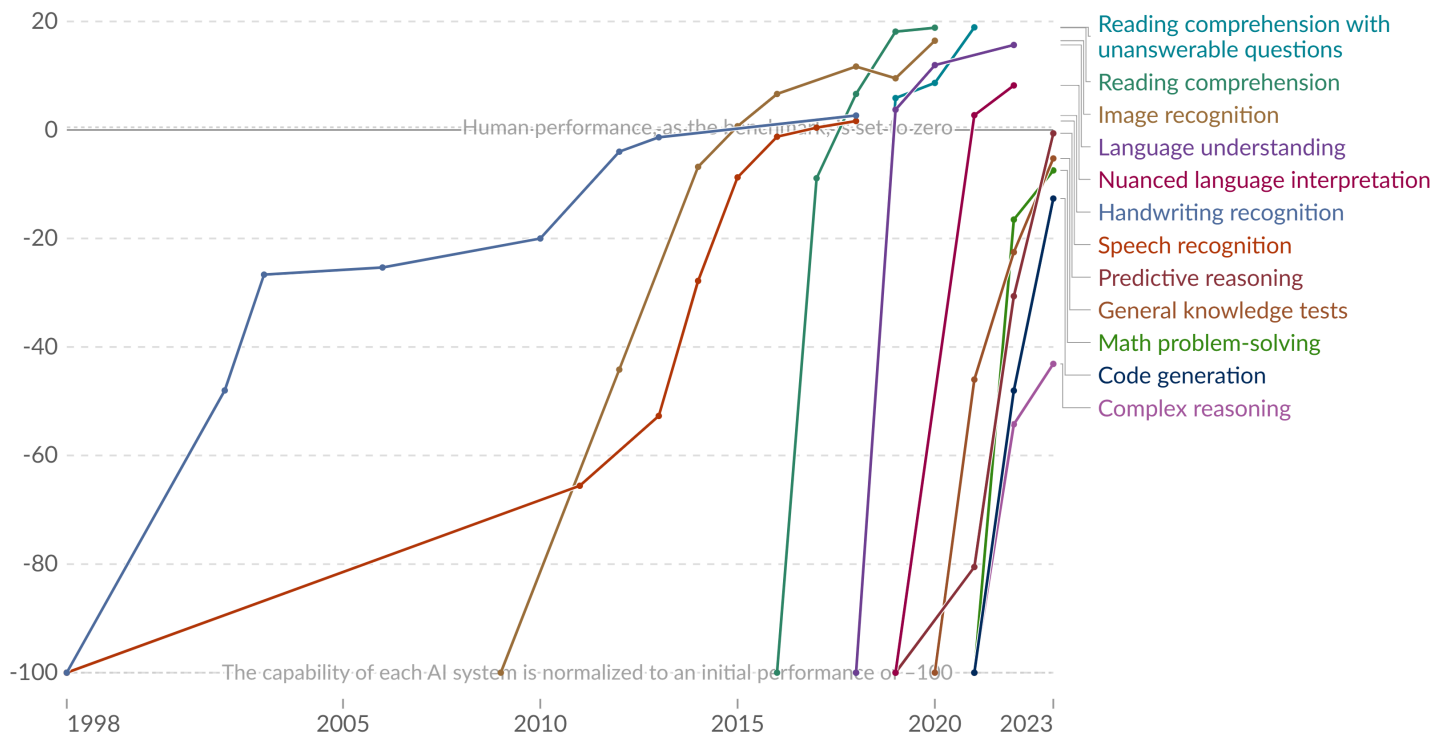
環境認識：AIの進化と利用効果(1)

- AIの能力が進化し続け、2024年時点で機能別では人間を超える
- 2030年にもAGI(汎用人工知能)が人間と同等のレベルに達する可能性
- AIを利用したサービスの普及が始まり、効果を体感する人が増えつつある

Test scores of AI systems on various capabilities relative to human performance



Within each domain, the initial performance of the AI is set to -100. Human performance is used as a baseline, set to zero. When the AI's performance crosses the zero line, it scored more points than humans.



Data source: Kiela et al. (2023)

OurWorldinData.org/artificial-intelligence | CC BY

Note: For each capability, the first year always shows a baseline of -100, even if better performance was recorded later that year.

AI導入がタスク・職業にもたらす影響のイメージ

物理的タスクのシェア
が大きい職業

AIの影響
低影響

スポーツ
警察・消防
建設労働者など

事務的タスクのシェアが大きい職業

AIの活用によるタスクの代替・補完

職業の代替

- 必要とされるスキルレベルが相対的に低い職業
- AIの影響が大きく、代替性が高い職業

電話対応員
事務作業員
管理系業務事務員
IT技術者
会計士・税理士など

職業の補完

- 必要とされるスキルレベルが高い職業
- 意思決定の重要性が高く、AI任せとすることが社会的に望ましくない職業

医療従事者
教育関係者
法曹関係者
会社役員・管理職など

AIの活用による
タスクの創出

職業の創出

AIを活用した新たな
職業が誕生

出所：内閣府「世界経済の潮流2024年1」よりサインポスト作成

スキルレベルが中難易度の事務職種でAIへの代替が進む
高度な専門職や管理職はAIから便益を受ける

労働力の需給ギャップ拡大・AIで経済成長を実現する時代に対応して 孫の代まで続く、豊かな社会を実現する手段

自動化・無人(省人)化・遠隔

- 人間の労働力を代替・補完
- デジタルや機械が得意とすることをより多くの作業に広げる
- 全世界で同質のサービスを実現

DX・AI・GX

- 高効率な仕組みを社会や企業に実装
- 多様な働き方を実現し、新しい仕事を創造

地方共創

- 地域の企業の生産性を高めて、地域経済の拡大に寄与
- 多様な文化・考え方を育む土壌を持続させる

サインポストのコアコンピタンス

ホスピタリティ

「お客さまの一員」としての
想いと課題解決力

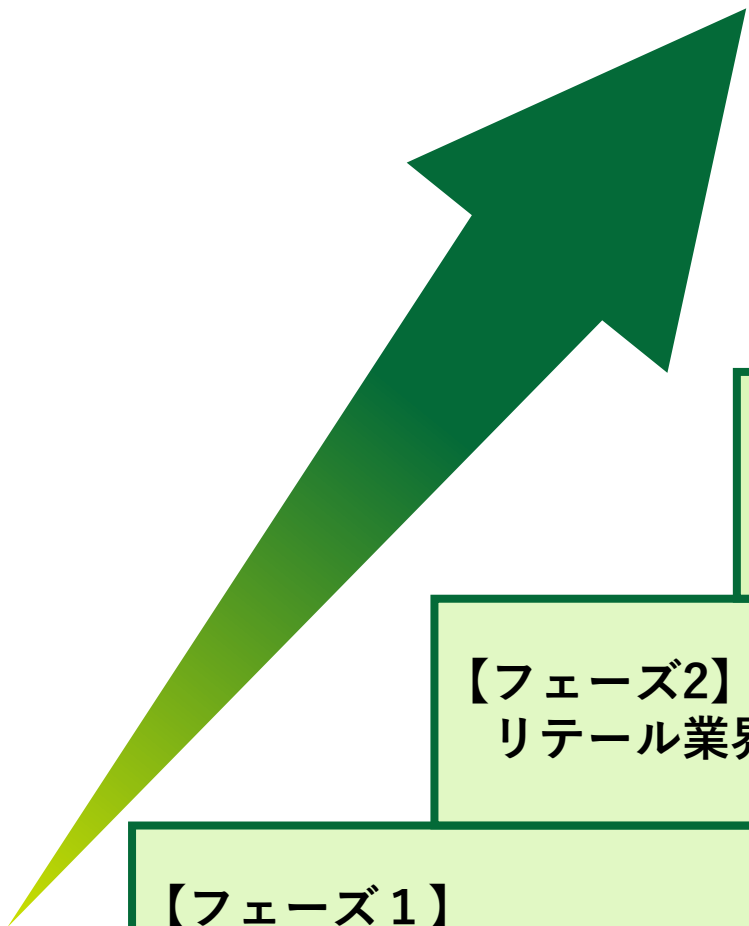
AI・DX

高度な技術開発力、
AI・画像認識等への取り組み

イノベーション

JR東日本とのオープンイノベーション
他社・金融機関との提携によるDXと地方共創

- 業務範囲の拡張と高付加価値へのシフト
- 多様な価値観に沿った新たな価値の創出
- 豊かな社会を実現するソリューションの創造



【フェーズ4】
わが国で実現したDXによるサステナビリティを
グローバルに展開

【フェーズ3】
DX・地方共創による業務変革をより広い範囲に拡大

【フェーズ2】
リテール業界・小売業に対してAIやDXによる生産性向上

【フェーズ1】
社会インフラである金融機関・公共機関の基幹システム等の安定稼働やDX化を支援

「安心と挑戦、そして飛躍へ」

< 施策の柱 >

- 人的資本の強化
- 事業領域の拡大
- AI時代への対応



金融機関の基盤強化

金融機関において多くを会社合併・基幹システム移行の成功に寄与し、安定した業務・システムの運営に貢献



数多くのプロジェクトの実現・成功

数多くのプロジェクトを「お客さまの一員として」実行・実現し、プロジェクトの成功確率を向上



リテール業界の革新

リテール業界に新たな事業モデルを創造し、日本の人手不足の課題への解決の方向を示し、社会の動きと合わせ模索中



地域社会への貢献

地域社会への貢献する独自のモデルを考案・実践し、協力金融機関とともに新たな価値創造を目指す

- 「お客さまの一員として」顧客に合わせる柔軟性と高品質なサービスで着実に取引先を開拓
- 仕事を通じて積み上げた信頼が次の事業展開の足がかりをつくる

取引先数 200社・団体以上

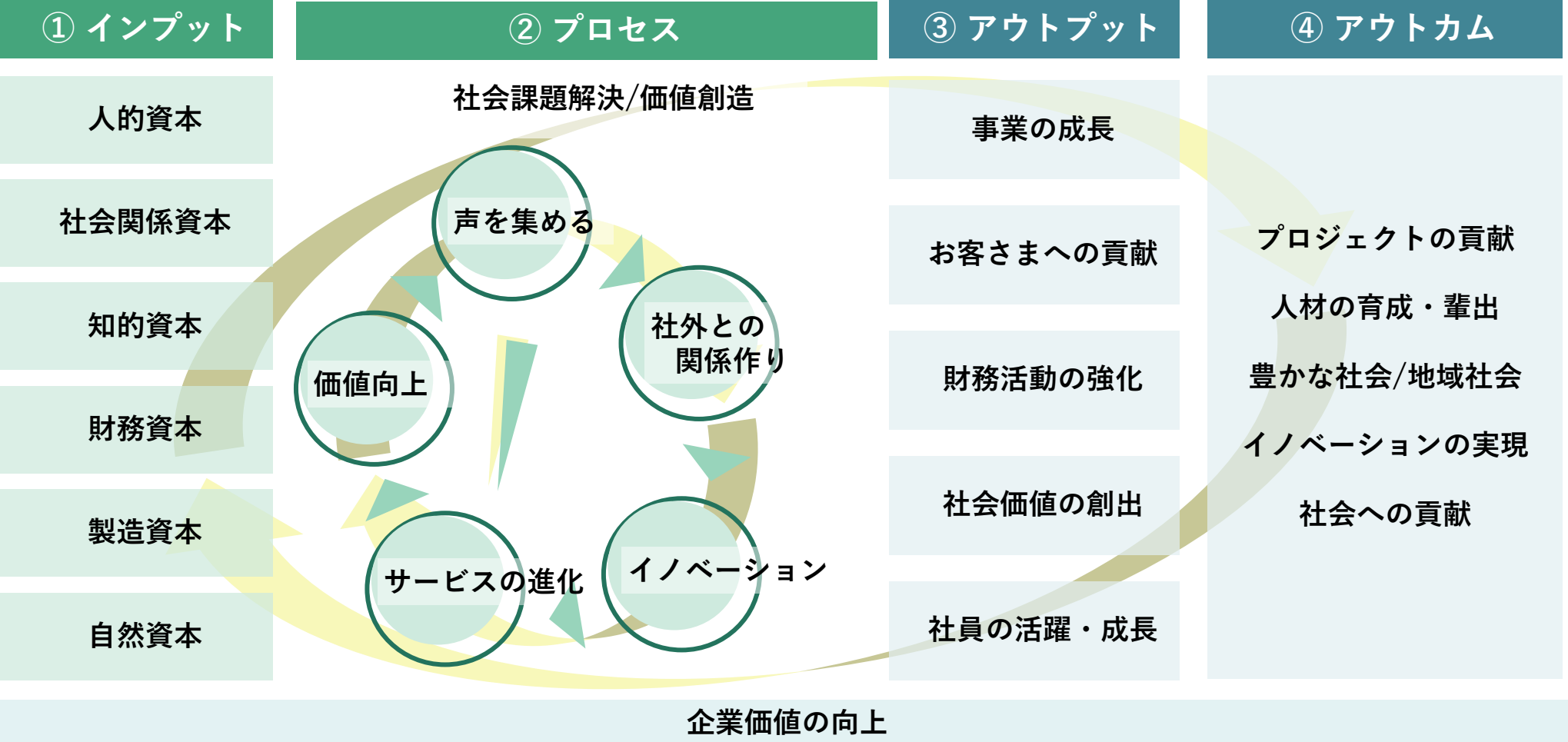
- 経営課題から業務課題まで一貫して解決を推進
- ネット銀行など新しい形態の銀行でも多数の実績
- 銀行・投資・保険など金融業のITシステムの高度な知見
- 高品質なサービスで口コミで金融業全般で活動

活動地域 44/47都道府県

- 既存顧客からの口コミで取引地域銀行を拡大
- 地域銀行との深いコミュニケーションから、地域ごとに異なる課題とニーズを細かく把握
- 地域銀行を通じて、より地域に根ざした事業を展開

価値創造ストーリー ～全体像～

理念・使命に基づく行動で、企業価値を高める取り組みを続ける



基幹活動を強化し、さらに新たな価値創出に向けた活動を開始する

① インプット ⇒ 価値創造の源泉

人的資本

- ・プロジェクト推進力
- ・社員エンゲージメント
- ・ウェルビーイング
- ・スキル開発 ～組織、事業、経営、専門性等～
- ・人材・職種・働き方の多様性
- ・キャリア選択の柔軟性

社会関係資本

- ・経営者ネットワーク
- ・お客さまの声を集める文化
- ・お客さまのペインを集める
- ・社外・社内に提案する文化

知的資本

- ・金融でのプロジェクト実績
- ・リテール業界での先進的な取り組み
- ・テクノロジーの活用・社会実装
- ・新規事業への取り組み

財務資本

- ・安定した財務・BS経営
- ・投資効率の高い事業戦略

製造資本

- ・R & D、品質管理などの体制づくり

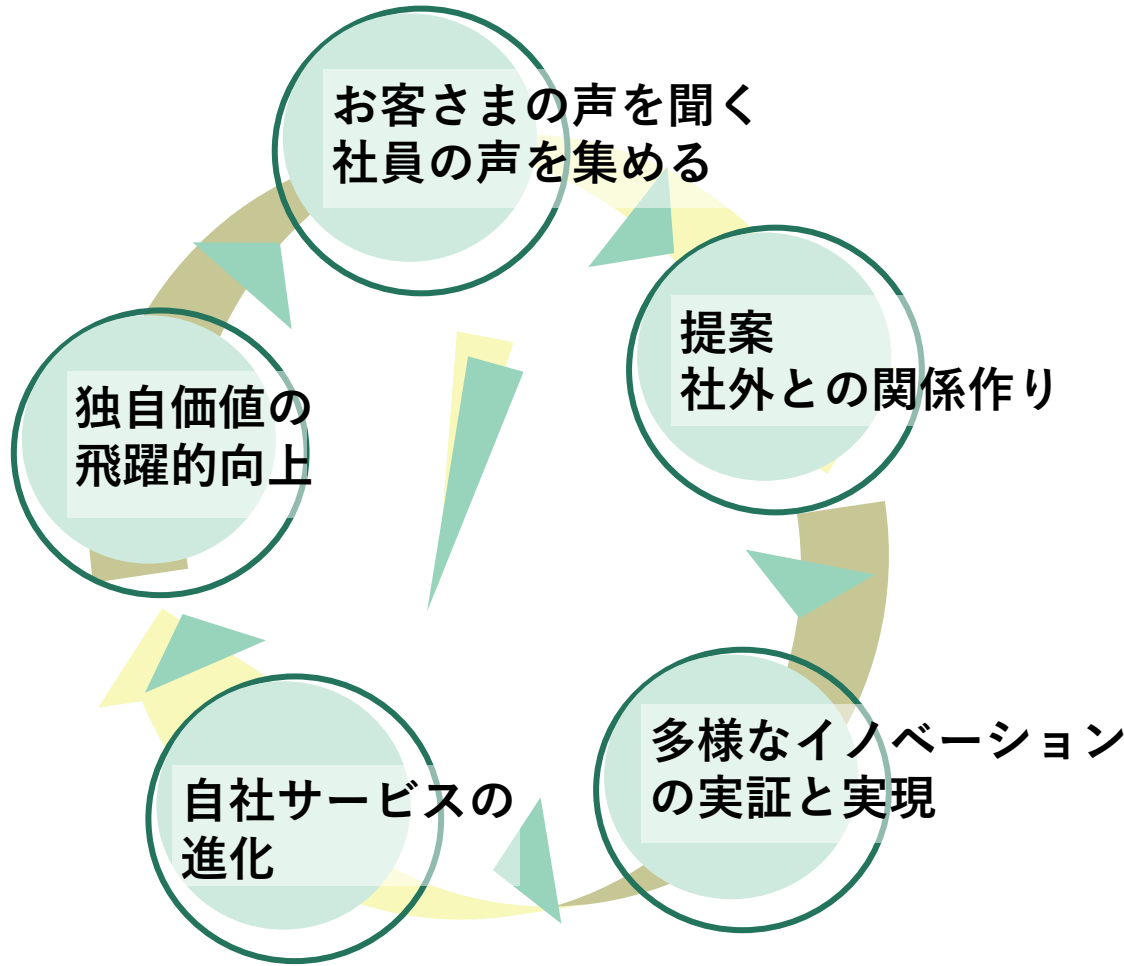
自然資本

- ・再生資源の活用
- ・Nature Positive

価値創造ストーリー ～② プロセス～

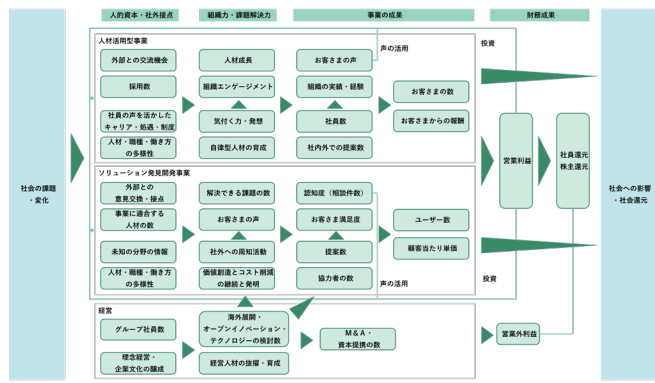
社会課題を解決し価値創造をするため、
声を聞く文化を進化させ、新しいことに果敢にチャレンジする文化をつくる

② プロセス ⇒付加価値を増加



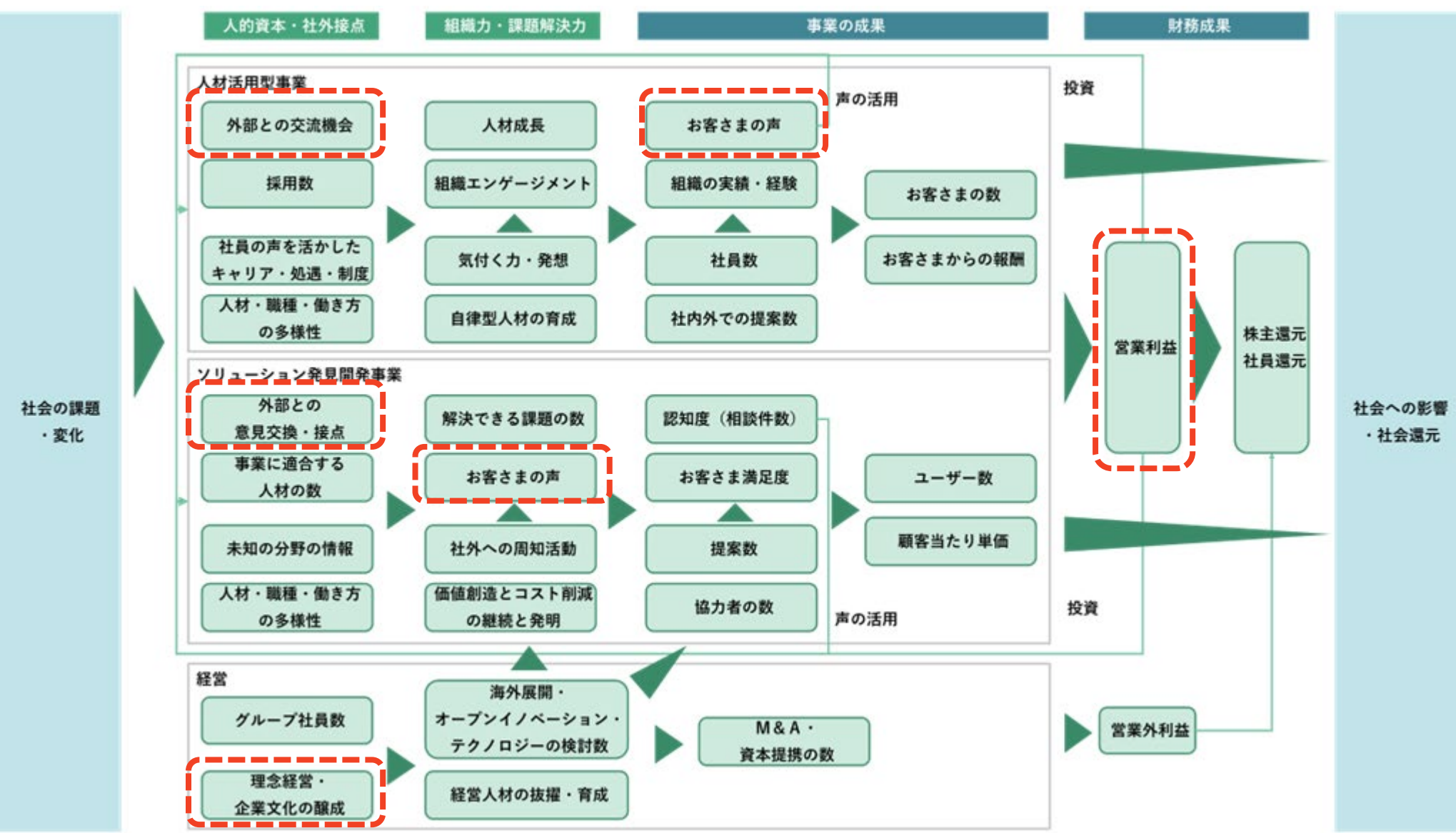
KPIツリー

KPIの相関を分解し、
事業成長を強力に推し進める



価値創造ストーリー ～② プロセス(KPIツリー)～

事業成長のモデルを分解し、KPI目標を設定



アウトプットとして得られたお客さまの声・関係資本・知的資本を
インプットとして活用し、さらなる事業成長を実現

③ アウトプット ⇒ 事業の成果

お客さまへの貢献

- ・お客さまからの多くの感謝の声
- ・お客さまとの長期的な信頼関係

事業の成長

- ・IT・DXプロジェクトの成功と仕組み化
 - ・事業の成長と急速な拡がり
- ・社会、経営、業務の課題解決の深化

財務活動の強化

- ・安定した財務と業績
- ・新たな価値創出
- ・事業創出への投資

社会価値の創出

- ・社会の変化に合った価値・事業の創出
- ・多様な人材の育成・輩出

社員の活躍・成長

- ・仕事を通じた学び・気づき
- ・自律したキャリアの形成

事業の成長とともに、豊かさ・夢・愛のあふれる社会を実現する

④ アウトカム ⇒社会への影響

社会・顧客企業の発展、社会環境変化のためのプロジェクトへの貢献

未知なる価値創造に挑戦する人材の育成・輩出

自律型人材による豊かな社会の発見・実現

地域での豊かな暮らしの実現

時代に先駆けたイノベーションの具現化

事業

お客様の声をもとに事業を通じ課題解決

- コンサルティング事業の業務領域拡大
- 既存顧客をはじめ、労働集約型ではない業務課題解決
- リテール課題解決ソリューションの開発・拡販
- 地域に根ざすDXソリューション拡大
- AIを活用した事業の展開

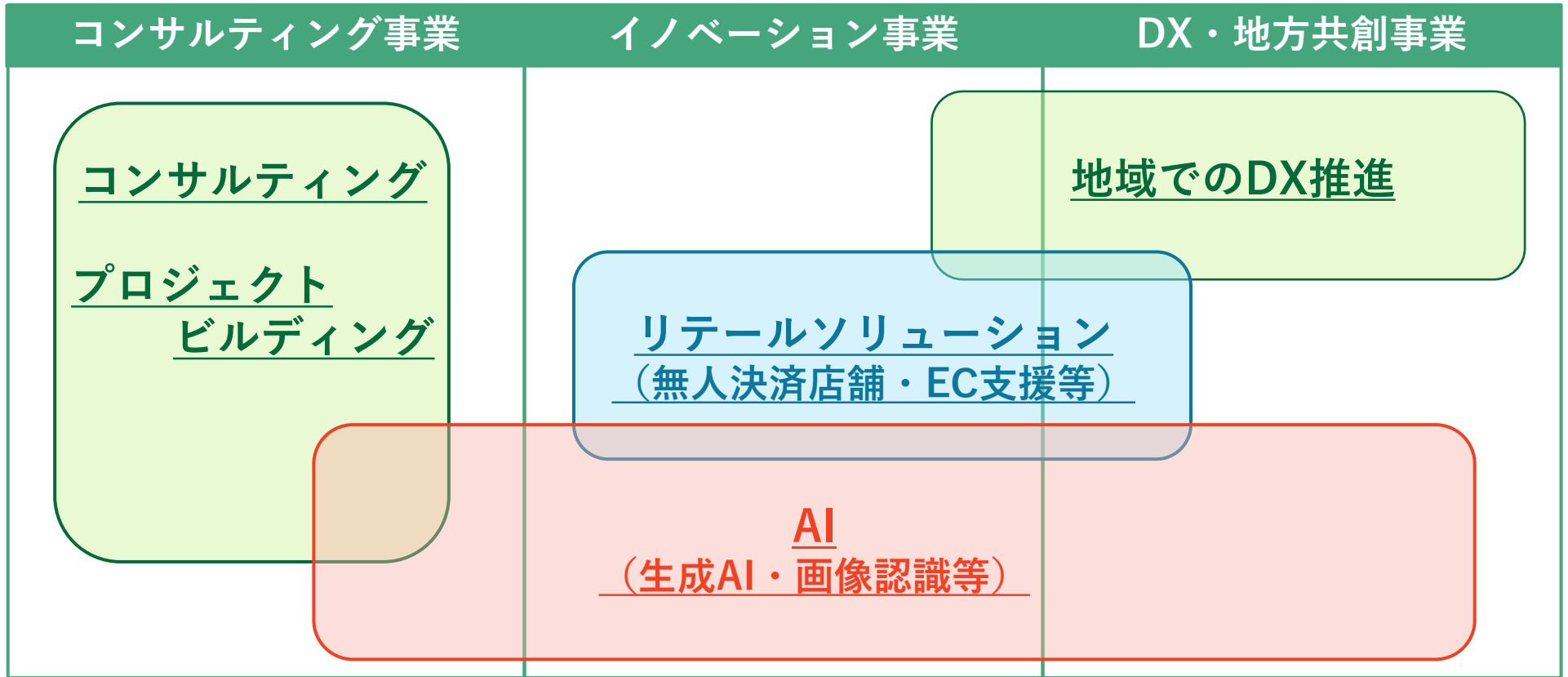
組織

イノベーションを生む組織づくり

- 経営スピードを高める組織再編
- 新たな価値を創出する新事業を生み出す組織風土
- 社員の声を聴き、時代に適合した人事施策

1. 2025年2月期 決算概況
2. 2026年2月期 業績見通し
3. 2025～2026年度 経営方針
(2025年3月～2027年2月)
4. **トピックス**

さまざまな業界の課題に対し、複数のソリューション・課題解決を拡大する



業界毎・業界横断のさまざまな課題・ニーズ

基幹システム更改

AIへの対応

生産性向上

人手不足への対応

経営統合

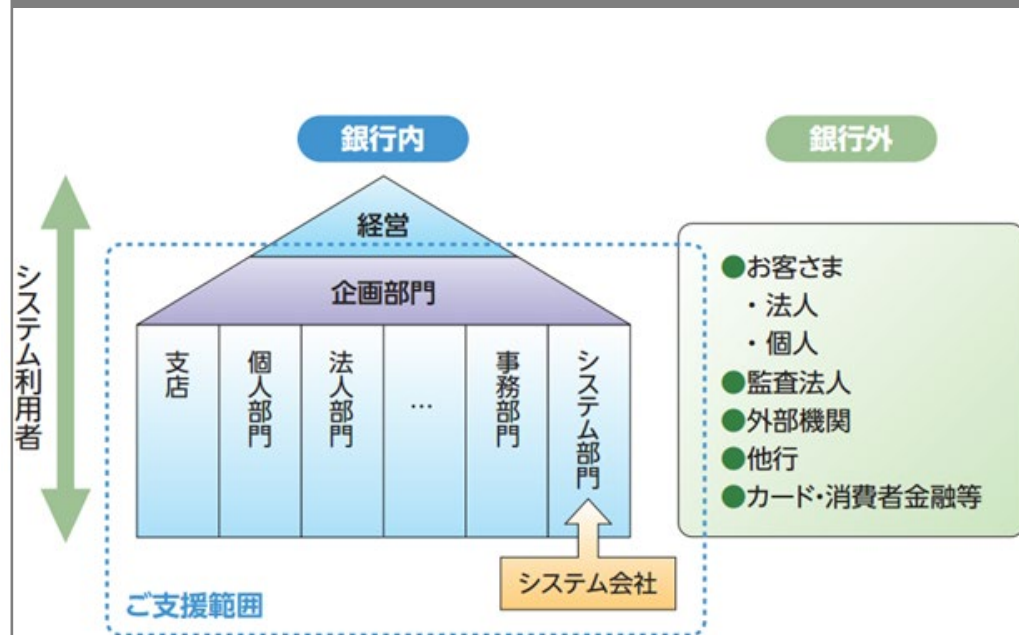
供給不足への対応

売上アップ

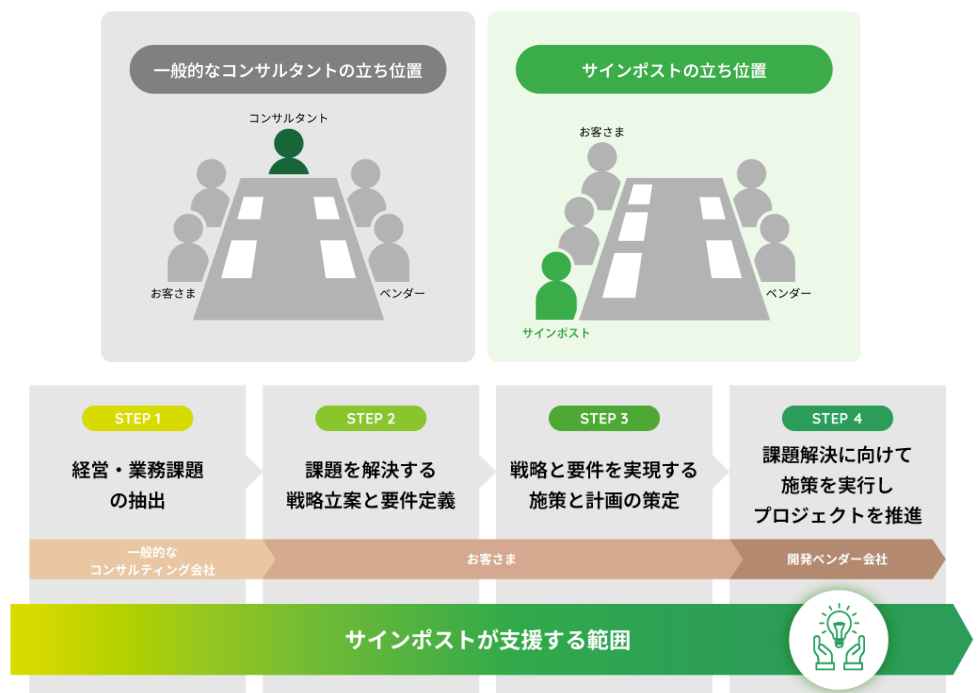
万引き防止

- 顧客企業の組織の一員(=当事者)として、情報化戦略、システム化構想、業務改善等を提案
- 課題解決に必要な全領域を幅広く支援し、顧客企業の課題解決に貢献
- 顧客の経営や業務部門、顧客企業外の関係者の対応まで幅広く支援し、課題を本質的に解決

サインポストの支援範囲



サインポストの支援スタイル



プロジェクトマネジメント(PMO)

金融機関でシステム開発経験豊富なメンバーがプロジェクトマネージャーとして統括し、経験と実績に基づく適切な管理手法を導入

経営・企画コンサルティング

実績のある実践的なフレームワークに基づき、情報化戦略、システム化構想、業務改善を提案

システム構築

システムコンサルティング、プロジェクトマネジメントを実施した上での、システム構築まで対応

- サインポスト特有の顧客層・ノウハウ・知見を総合的に活用
- 基幹システム・ITシステムの枠を超えた支援への挑戦
- 「お客さまの一員として」のコンサルティングを一般事業会社にも拡大

現在の事業領域

ITプロジェクトの支援

➤ 金融業界・金融サービス

- メガバンク
- 証券会社
- 地方銀行
- 生命保険
- ネット銀行
- クレジットカード
- 流通系銀行
- 資産運用会社
- 信託銀行
- 政府系金融機関

➤ 公的機関

- 官公庁
- 独立行政法人
- 地方公共団体
- 公益法人

➤ 一般事業会社

- 食品業

既存顧客との取引領域拡大

既存顧客からの新規顧客開拓

新事業への挑戦

金融業界以外への進出

拡大をねらう事業領域

- 金融業務全体をターゲットに「お客さまの一員」として行動する
- 既存の枠組みにとらわれず、幅広くお客さまの課題解決に挑む

大規模システム構想

連携・アライアンス強化の支援

AI・DXソリューションの提供

金融と自治体を結ぶ業務改善

一般事業会社へのサービス提供

リテール業界に関わる 全ての人々を幸せにしたい！

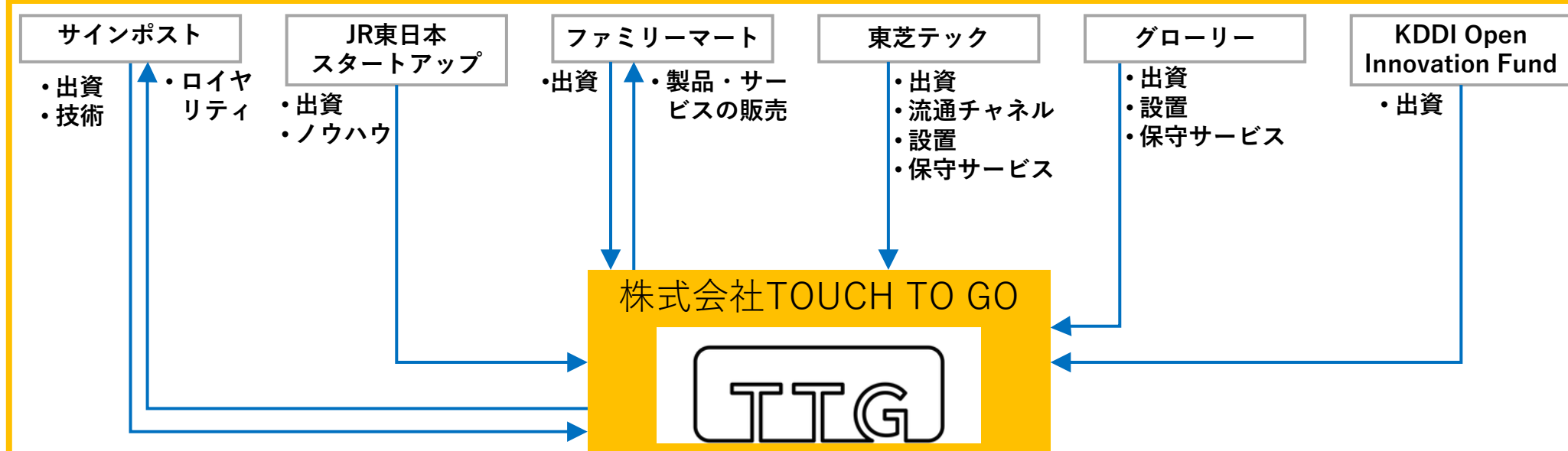
お客様の生産性向上と課題解決だけでなく、
顧客体験を豊かにすることで業界全体の持続可能な成長を目指します。

- 経営・業務課題や社会問題の解決を目的に
社会の発展に貢献する製品・ソリューションを提供
- ① BtoCの事業者の生産性を高める製品・技術の開発
 - ② TTGをはじめオープンイノベーションを通じた事業創造
 - ③ BtoB向けソリューションへの応用

リテール業界の課題解決カンパニーとして、
これまでの画一的なソリューションで解決できなかった
真の課題解決を実現

- 2019年7月にJR東日本スタートアップ株式会社と設立
- 業容の拡大をねらい各社と協業を強化

TTGと協業各社の関係



TTGの主要製品

コンビニ型
無人決済システム
「TTG-SENSE」



極小店舗向け
無人決済店舗システム
「TTG-SENSE MICRO」
「TTG-SENSE SHELF」



無人オーダー
決済システム
「TTG-MONSTAR」



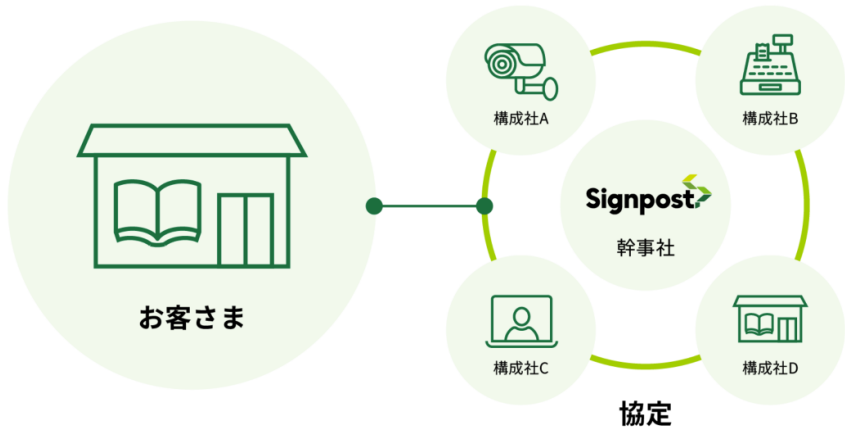
- TTG-SENSE、TTG-SENSE MICRO、TTG-SENSE SHELFで100か所に導入
- TTG-MONSTARと合わせると、200か所以上に製品を提供
- シンガポールのオフィスビルで有用性について実験を開始



- リテール業界の主要な課題一つひとつに解決策を見出していく
- リテールテック企業とも連携しながら、ニーズに合致するソリューションを考案していく

書店活性化コンソーシアム

- 書店業界の課題やニーズに包括的に応えることを目的に組成
- 想いを共有するリテールテック企業とともに、書店業界、顧客ニーズに合致するソリューションをスピーディーに実現することを目指す



リテール業界の主要な課題

従業員の不足、万引き防止、売上の増加、
在庫管理、棚卸し業務、品出し作業、
賞味期限管理、環境・省エネ対応

ワンダーレジ-BOOK

- 書店向けに開発されたセルフレジ
- 書籍を購入するお客さま自身で商品をレジ台に並べて、画面の案内に従って操作するだけで、簡単に複数の商品を一括して購入できる

- 株式会社明文堂プランナーの旗艦店「TSUTAYAレイクタウン」「金沢ビーンズ」に採用

TSUTAYAレイクタウン(越谷市)



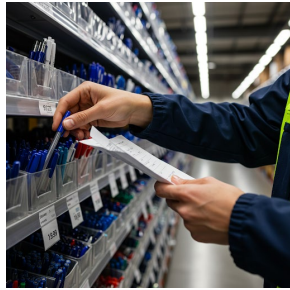
金沢ビーンズ(金沢市)

- 小規模事業者をメインターゲットに出店から発送まで一貫したサービスを構築
- 2024年末から実証実験を行い、改良と新機能開発を推進中
- 「イーコマースフェア東京2025」においてパイロット版を公開

新ソリューションの改善イメージ

※時間は1個当たり平均作業時間（弊社調べ）

従来の作業フロー



シングル
ピッキング



送り状
作成・印刷



荷合わせ



作業時間 **2分40秒**

梱包

検品

新ソリューションによる
作業フロー



トータル
ピッキング



商品スキャン
送り状印刷



梱包
出荷

作業時間 **20秒**

1/7
に短縮

かつ

**送付先間違い
事故0!**

※実証実験開始以降
10万件発送した実績より

- 社内で利用している「汎用AIモデル」を市場に展開
- さまざまな業界の生産性向上に向けた「業界特化AIモデル」をこれから開発し販売予定

大区分	中区分	小区分	インターネット上のサービス (ChatGPT、Perplexity等)	企業内AIチャット (一般的なAIサービス)	サインポストAI
非機能要件	一般的な要件	セキュリティ (学習リスク等)	×	○	○
	企業固有要件	セキュリティ (暗号化、閉域網等)		○	○
		監査 (ログ取得)		○	○
		その他の非機能要件 (拡張性、運用監視等)		○	○
機能要件	一般的な要件	チャット	○	○	○
		AIモデル (最新への追従、マルチLLM)	◎	▲	◎
		リサーチ	○	×	○
	企業固有要件	ナレッジ検索 (RAG)		○	○
		企業固有ニーズへの対応		▲	◎

地域と連携したDXの推進

- 地域金融機関とともに、中堅・中小企業のDXプロジェクトを支援するサービス
- 企業内のDX推進のきっかけづくりから、完遂まで伴走し続ける
- 地域を“面”で支え、持続的な発展と成長のための“立体的な”活動(四方良し)を目指す

1

DX宣言支援

DXに関する経営者の
ビジョンの明確化・可視化

2

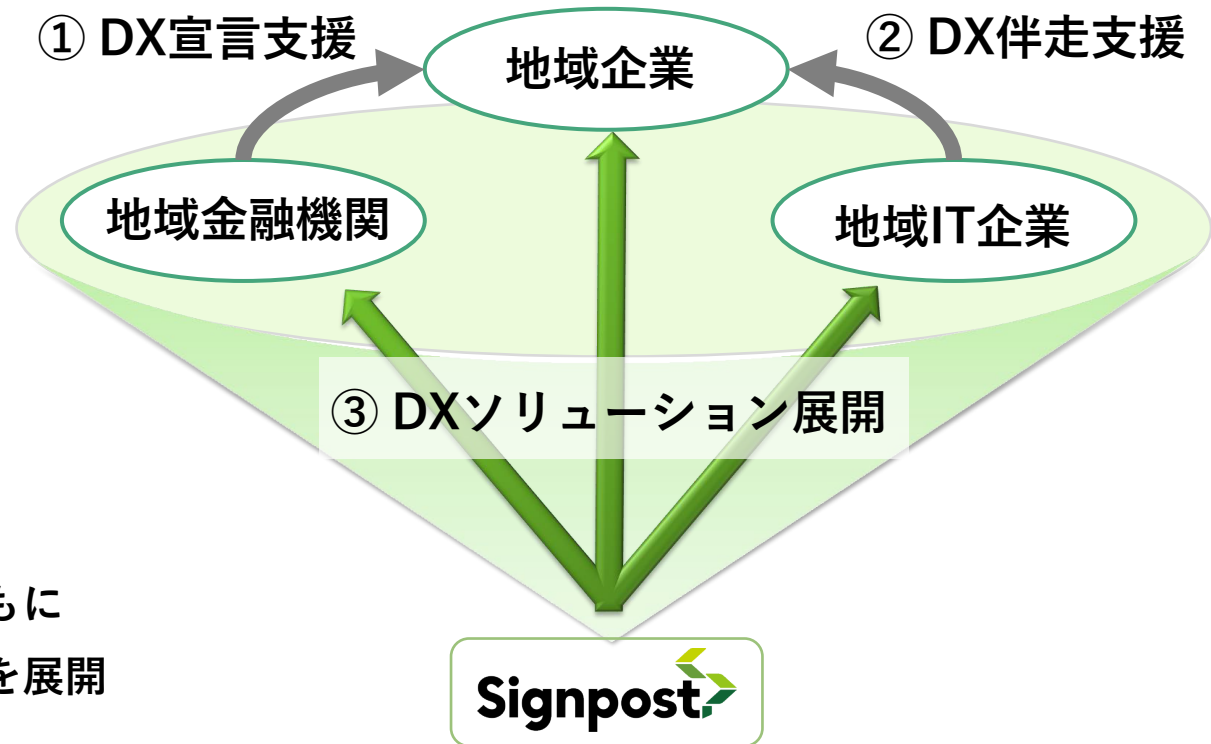
DX伴走支援

業務プロセスの見直しから
システム活用まで実行

3

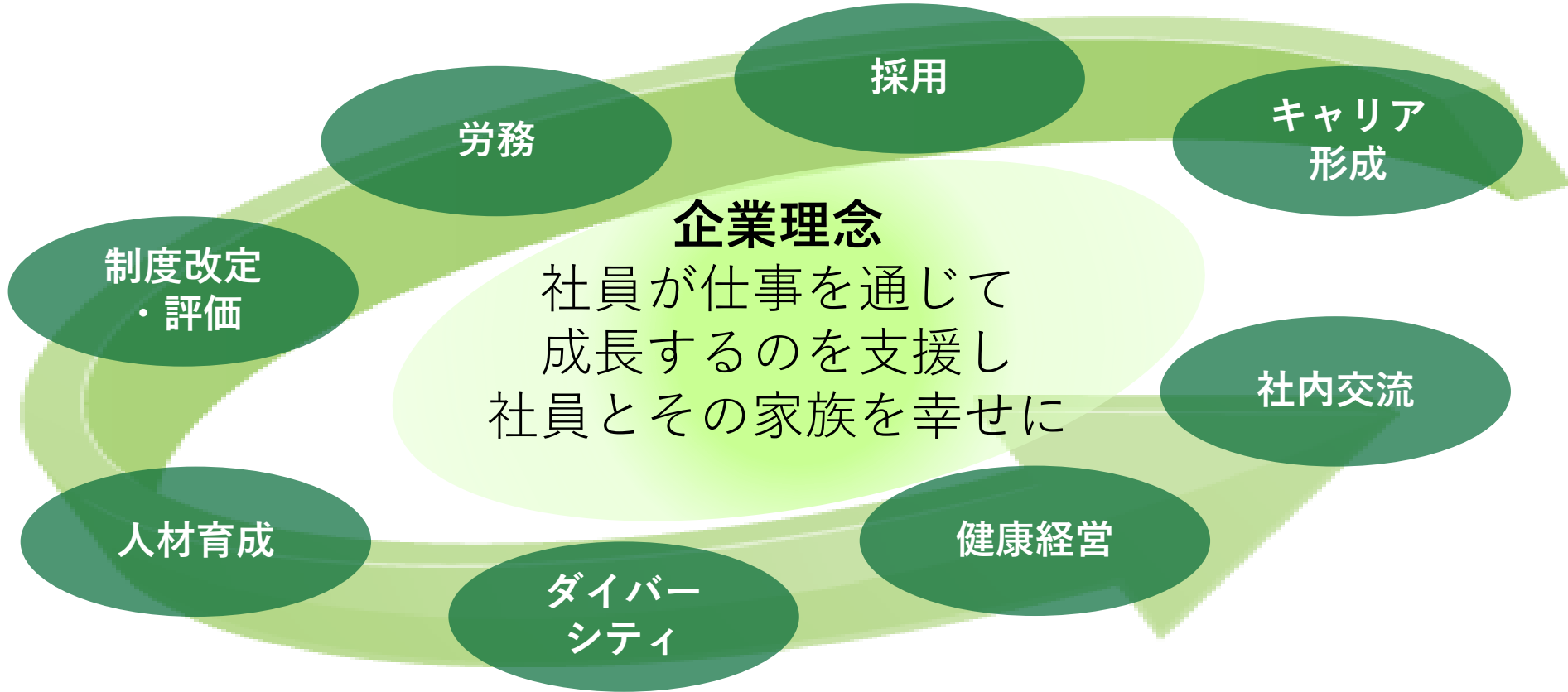
DXソリューション展開

地域の金融機関・IT企業とともに
サプライチェーン全体に変革を展開



人的資本を強化する施策を推進

- 採用活動の強化、女性の活躍推進、働き方の多様化への対応、エンゲージメントの向上及びイノベーションを発揮しやすい社内環境の醸成を主要課題とし、人的資本を高める取り組みを推進
- 企業理念のもと、社員の幸福と会社の成長が一体となる姿を目指す



エンゲージメント向上の主要な取り組み

- 働く環境づくりと待遇の改善で、従業員にとってより魅力的な職場としていく
- 家族と楽しく暮らしながら、十分に力を発揮し続けることができる環境づくりを継続

エンゲージメントの向上

- 在宅物価手当の創設などの待遇改善
 - 1on1
 - 自己申告異動制度
 - 社内副業制度
 - 階層別研修制度
 - ダイバーシティ研修
- 様々な年齢・役位の従業員が互いにダイバーシティに関するテーマについて意見交換する取り組み

育児・介護を支援する福利厚生制度

- 積立有給休暇制度
付与から2年経過した未取得の有給休暇について育児や介護等の理由で利用可能
- 時間単位の有給休暇の取得
- 育児時短勤務制度：小学校卒業まで利用可能
- ベビーシッター利用補助制度
- 提携保育園の利用
- 介護相談窓口の設置

TOKYOパパ育児促進企業の認定取得



- 男性従業員の育児取得率を一定割合達成し、今後も継続して取得を促進する企業を、「TOKYOパパ育児促進企業」として登録
- 出産・育児を理由とした休業・休暇は原則100%対応

仕事と介護の両立支援対策推奨企業に認定



- 一般財団法人介護離職防止対策促進機構が推奨する活動を採用
- 介護離職防止並びに仕事と介護の両立支援を目的に、専門のアドバイザーから直接的な相談援助や情報提供を受けられるようにする

※ 「仕事と介護の両立支援対策推奨企業」マークは一般財団法人介護離職防止対策促進機構の登録商標です

持続可能な社会実現とSDGs達成への貢献

- 持続可能な社会の実現に貢献する取り組みを強化するために、サステナビリティ推進の基本方針を策定
- ESGの視点を取り入れた経営施策の強化を通じて、SDGs達成への貢献と持続的な企業価値向上を目指す

持続可能な社会への貢献

創業理念・企業理念・使命

サステナビリティ推進の基本方針

創業理念「孫の代まで豊かな社会を創る一翼を担う」の下、地球環境や社会基盤をより豊かにし、後世に受け渡していくために、持続可能な社会の実現に貢献します。

環境への基本的な考え方(E)	社会への基本的な考え方(S)	ガバナンスへの基本的な考え方(G)
<p>新しい生命を生み育む基盤となる地球環境を守り、次世代に引き継ぐ責任を果たすため、ステークホルダーとの連携を通じて、あらゆる場面で環境の保全に取り組みます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 社会からの感謝の言葉を最大の喜びに、グローバルな視点で社会インフラの発展と地域活性化に取り組んでまいります。 • 全てのステークホルダーの笑顔を増やし笑顔であり続けるために、一人ひとりの権利と価値観を尊重し、人の成長を通じて社会に付加価値をもたらすことを誇りと喜びにします。 	<p>誠実な行動、公正で透明性の高い企業統治、ステークホルダーとの建設的な対話によって、社会の一員として信頼される企業であり続けます。</p>

事業活動を通じたSDGs達成に貢献する取り組み

The graphic displays the 17 Sustainable Development Goals (SDGs) in a grid format. To the left of the grid, the words "SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS" are written in large, bold, blue letters. The "O" in "GOALS" is replaced by the circular SDG icon. The 17 icons are arranged in three rows: the first row contains goals 1 through 6, the second row contains goals 7 through 12, and the third row contains goals 13 through 17. Each icon includes a small number and a brief description in Japanese.

当社は、より一層、投資家及び株主の皆さまに当社をご理解いただけるよう、IR情報等をメールで配信しています。
配信をご希望の方は、以下のリンクからメールアドレスをご登録ください。

ご登録はこちらから

<https://www.magicalir.net/3996/mail/index.php>

なお、本サービスは株式会社マジカルポケットが提供するメール配信サービスを利用して配信いたします。